



J A 長野厚生連安曇綜合病院

# きぎずな

第215号

発行所: 〒399-8695  
北安曇郡池田町池田3207-1  
TEL (0261) 62-3166(代)  
J A 長野厚生連安曇綜合病院  
発行責任者: 院長 曾根 脩輔  
編集: きぎずな編集委員会  
<http://www.janis.or.jp/users/azumi-hp/>

## 新年のご挨拶



院長 曾根 脩輔

新年のご挨拶を申し上げます。

皆様にはよいお年をお迎えることと存じます。

旧年中は国内外で前代未聞の社会、政治、経済的大事件が多発、天災地変が続発、それこそ何でもありの様相を呈し、今後に不安や空恐ろしさをおぼえさせられる毎日でした。良いこともあったのですがかすみました。オリンピックにおける日本選手やアメリカでのイチロー選手の大活躍などが救いでありました。もう少し明るい話題が多くなり心豊かに過ごせること、秩序が回復して安心で、幸せや生

き甲斐をみいだせる世の中になることを希望します。

何時でも、どここの社会でも同じですが、礼儀や職場での秩序は尊重されなければなりません。各人がその役割を正しくわきまえ、越権行為は厳

に謹み、職責は果すべきです。上に立つものには、そのための資質や見識、責任感、知恵

などは不可欠であり、これを達成した場合は評価されそのための努力は報われなければなりませんし、逆もまた真なりです。当院にあっては、充

実した医療を納得や満足をい

ただきながら実施すること、安定した経営基盤のもとに整備された医療環境を整えるこ

と、これらが最優先課題であります。このような目標に向かって職員が一丸となって努力

力すること、そのための雰囲気

気が必要です。病人の一日も早い治癒を念しながらの診療、必要な知識や技術の習得研鑽のための絶えざる努力をお願いします。

私は当院へ赴任して、この年度末で5年になります。ま

とめの時期が近づきました。風光明媚な安曇野、北アルプ

ス山麓にあつて、地元自治体やJ A、病院運営委員会、安曇綜合病院を育む会、そのほか

多くの関係各位のご指導やご支援をいただき、病院長職

を有意義に勤めさせていただいたことに感謝申し上げます。地元各界のトップのすばらし

さに事あるごとに触れ驚き、安曇綜合病院に対する大きい期待や熱い思いを感じました。振り返れば、不安定な経営状況のもとに、雑然混沌としていた平成12年当時と比べて、

## 謹賀新年

「元旦やいつもの道を母の家(星野立子)」新年正月を如何迎えられましたでしょうか。古くは「正月」という言葉に、天変地異のあとの災いを払い清めるための祝いの意味もあつたそうです。まさに今年はその寒の入り。希有なほど雪の少ない冬ではあつても、むしろ寒の雨の冷たさのほうに身がちぢみまします。「月花の愚に針たてん寒の入り(芭蕉)」「寒に入こころにかるし夜着の袖(卓袋)」▼雪の少ない冬であれば、庭のようすがいつもの冬よりよく見わたせます。正月の万両の実は赤く、葉牡丹は縮緬の華やいだ風情、そして今年も冬薔薇がちらほらと咲いています。「冬薔薇の豪華ならずが好もしき(福井圭児)」「蕾割れば笑みこぼれたり寒牡丹(高濱虚子)」  
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

平成17年 元旦

当院はずいぶんときれいにリフォームされ組織的に整理されました。少なくとも病院のありようが理解でき状況をよめ、不足部分を特定可能になりました。一般病棟の再開発という大きいテーマには届かなかつたのですが、南病棟の再開発や駐車場の整備、白馬診療所の整備などの外面的、あるいは医療現場で本当に必要な幾多の機器の更新や充実した医療機器などの内面的整備もほぼ終わりました。ないないづくしの状況から何段かはステップアップしたと思つていきます。ひとえに、地元の皆様からの直接あるいは間接的ご支援のたまものと感謝しております。しかしこのようなハード面での変化にかかわらず、現実には、まだまだ診療面でご不満の声が数多く寄せられます。ハードを駆使するためのソフトの整備、よりよい医療を行うための技と心の整備が必要ということでしょう。病院職員各位にご担当の職務遂行に必要な実質的努力をお願いしたいと思います。

# 高齢者の転倒予防

—寝たきりをなくせ—

整形外科医師 君塚 康一郎

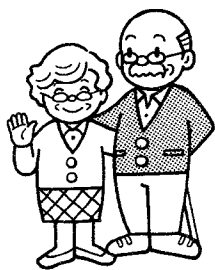
日本のお年寄りが寝たきりになる原因として見逃せないのが骨折。全体の20%を占める脳卒中に次いで、約12%を占めています。しかも脳卒中は横ばい傾向なのに対し、骨折が原因で寝たきりになるケースはじりじりと増加中です。高齢者の骨折予防が今叫ばれています。

骨折の原因として一番多いのが転倒です。「転ぶ」というと、でこぼこした道路や大きな段差などが目に浮かびがちですが、高齢者の場合、転倒の発生場所は家の居室、階段、廊下、庭など普段の生活空間であることが多いという事実があります。その原因として、知らず知らずのうちに筋力や視力の衰えが重なり、転倒してしまうことが考えられます。段差やコードを片付けて転倒しにくい生活空間を整えることが重要です。お風呂、台所、階段、トイレ、特に暗い所や足が滑りやすい所

歩きにくい所など転びやすい場所の整備が重要です。屋外では杖や押し車を使用することも転倒の危険性を軽減するでしょう。

年齢とともに骨の強度や体の色々な機能、例えばバランス能力や足腰の筋力などが落ちて歩く能力が衰え、転倒・骨折に結びつくということが考えられます。適度な運動によって骨の強化とともに年々衰える体のバランス機能の低下を予防することが転倒予防に大切です。日常生活でこまめに体をよく動かすことで骨の健康を保つ事ができます。

また、骨の健康のために規則的な生活習慣も大事です。カルシウム摂取とバランスの取れた食事を心がけ、骨粗鬆症を予防することも重要です。また、日光にあたる事は骨粗鬆症の予防には欠かせない要素です。



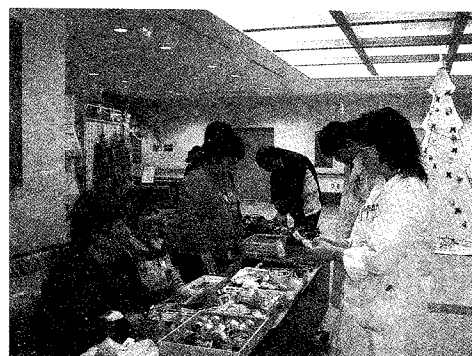
# 毎度ありがとうございます

—ごぞいます—

精神科デイケア

12月10日(金)、正面玄関でいつもと違う風景を見かけた方もたくさんいらっしゃったかと思えます。

その日、精神科デイケアでバザーを開催致しました。品物は全てメンバーの手作りです。毎年この時季に行っているため、メンバーの皆さんは一年かけて何を作ろうかと計画し、バザーに臨んでいます。そこで今回のバザーの感想をメンバーに聞いてみました。



「リースがたくさん売れてよかった。」

「私の作った物が全部売れてよかった。」

「自分の作ったしおりが完売したのでとてもうれしかった。」  
「お客さんに手作りの良さが分かってもらえたような気がして、作ったかいたがりました。」

自分の作った品物が商品として売れて行くことがメンバー一人ひとりの自信となつていると感じています。

バザーの売り上げ金はデイケアでの活動費の一部として使っていく予定です。

お買い上げくださった皆さん、誠に有難うございます。

# ひびくひびく

心理療法士 安里 勝人

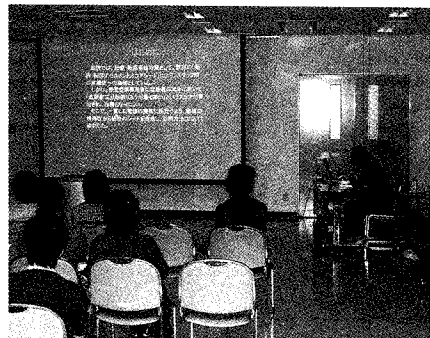
昨年初夏に近所のホームセンターで見かけたブラック&デッカー社のマルチツールボックス。オレンジとブラックの配色に一目ぼれして妻に何とか頼み込み購入することに成功。独り部屋でインパクトドライバを回したり眺めては悦に入り、雑誌を見ればあれを作るうこれを作ろうと頭に思い描いていたのですが、手が付かないままに数ヶ月が過ぎとうとう年末に。

先日、意を決して既製品では我が家の机の下に収まらないレンジ台を作ることに。しかし材木選びから釘の種類、補強にどんな金具を使うかなど考え出したらきりがなく、ようやく出来上がった物は机の金具にレンジが当たってしまいサイズに合うまでひたすらヤスリがけ。何とか完成にこぎつけたマイオリジナルレンジ台は机の下に完璧なほどピッタリと収まり大満足。完成後は用も無いのに机の下から出し入れしてニヤニヤしている今日このごろです。

# 平成16年度看護研究発表会の報告

看護研究委員会担当 横川 玉枝

例年12月に開催している看護研究発表会が今年度は、12月8日に行なわれました。看護部主任会の中から担当を決め、看護研究委員会として取り組みはじめて5年になりました。院外の学会に採用される事も増えてきました。今回は精神疾患を有する患者さんを地域で支える重要性、外来看護の見直し、クリニカルパスの活用、皮フ管理ケア、転倒転落防止への取り組み、手技の統一、レポート分析から、患者さんの不安について、の発表報告がありました。質疑応答も活発で充実した内容でした。



非常ベルと共に、「訓練、訓練、只今、中病棟三階配膳

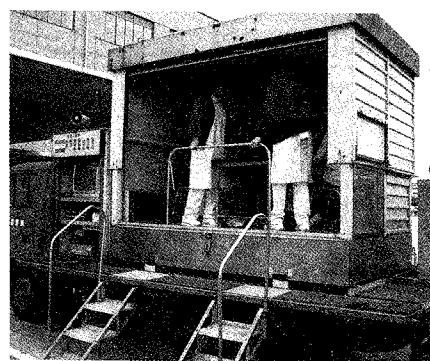
が起きるかわかりません。11月29日に年間計画の防災訓練を行ないました。

当院にも何時火災や大地震が決まるなど「人間の身勝手さに神や自然が怒ったように感じた」と新聞報道されておりました。

二〇〇四年「今年の漢字」には世相を象徴する「災」が決まるなど「人間の身勝手さに神や自然が怒ったように感じた」と新聞報道されておりました。

災害は忘れた頃にやってくるといわれますが、昨年は、新潟県中越地震や相次いで、日本列島に上陸した大型台風記録的な天災にみまわれた年でした。

## 災害の恐ろしさと防災訓練



室付近から火災発生、患者の皆さんは職員の指示に従い、落ち着いて避難してください。」と全館放送され、職員防災組織によりそれぞれの配置に着き、初期消火、非難誘導、搬出、救護等敏速な行動で行なわれました。

富士防災設備職員の方よりご協力を得て、避難袋の設置及び降下訓練、消火器の取り扱い、担架による搬出、また、南部消防署の配慮により地震体験車で大地震の体験をさせていただき、地震の恐ろしさ、さらに家具等の事前転倒防止が必要であることを再認識させられました。

今年には隣県の新潟県中越地震の恐ろしさを、みなさんも痛感していることと思いますが、当地域であるような大地震が発生したら、負傷者の受け入れ態勢、入院患者さんを安全に避難誘導、また、ライフライン遮断等状況判断によっては、他医療機関への転送も必要になる場合も想定されます。今後の課題として大規模な訓練を検討して行きたいです。

今年には隣県の新潟県中越地震の恐ろしさを、みなさんも痛感していることと思いますが、当地域であるような大地震が発生したら、負傷者の受け入れ態勢、入院患者さんを安全に避難誘導、また、ライフライン遮断等状況判断によっては、他医療機関への転送も必要になる場合も想定されます。今後の課題として大規模な訓練を検討して行きたいです。

## トピックス・アズミ

▼11月26日、大町北高校職場体験  
高校進路説明会(南安曇農業高校) 講師 太田看護部長 代理

病院OB会総会  
▼12月15日、生活習慣病予防講話 講師 李医師(大町税務署)

メンタルヘルス講話 講師 村田医師(大町税務署)  
▼12月22日、病院忘年会(池田町公民館)

## 新人紹介

石田 勝博 看護部

### 看護師さん急募!

ただいま、看護業務に就ける方、又助産師を募集しております。勤務条件等につきましてはご相談させていただきます。

お問い合わせは、

看護部長室 太田まで

## ポランティアコーナー

今年初めてポランティア委員に選ばれましたが、何をどの様にしたらいいのか分かりませんでした。そんな時、ある方から総務課の東側に花を植えるスペースがあるので花を植えて見たらどうかと言われ、花好きな私としてはラッキーでした。家には花があるので、少しずつ仕事に来る時に持って来て何回か植えて見ました。今年はまだ寒くなるので花は楽しめますが、来年が楽しみです。

あまり広くないスペースですが、年中楽しめます。花を植えてあります。仕事の帰り、朝仕事に来る時、何かの機会に立ち寄って見てください。花を眺めていると心が和みます。

## 編集後記

明けましておめでとうございます。年も明け、新たな一年のはじまりとなりました。今年一年病院ともども「ぎずな」をよろしく願います。

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。

私たちは、事業活動を通じJAGグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりを参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

基本方針

皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。

皆さまの権利とプライバシーを尊重する。

皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいたたくことを全ての医療活動の前提とする。

近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。

地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。

在宅医療支援活動の増進につとめる。

保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。

病院職員の健康・福祉の増進につとめる。

適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。

厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

《 診 療 案 内 》

平成17年1月

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for various medical departments (内科, 循環器科, 呼吸器科, 精神科, 小児科, 外科, etc.).

☆第2・4土曜日 (1月8日・22日)、10日(祝日)、1月1日~3日は休診です。